

# 第26回日本褥瘡学会中国四国地方会学術集会プログラム

3月15日(日) メイン会場(イベントホール1F)

開会挨拶 9:30～9:35

教育講演 9:40～10:20

## 在宅に取り残されがちな褥瘡・足潰瘍に、形成外科医は何かできるか — 訪問診療という選択肢 —

演者：安積 昌吾 岡山きずの訪問診療所 院長

座長：八木俊路朗 鳥取大学医学部付属病院 形成外科

一般演題 1 10:30～11:30

座長：徳岡晋太郎 川崎医科大学総合医療センター 形成外科

杉本はるみ 人間環境大学松山看護学部成人看護学領域 皮膚・排泄ケア特定認定看護師

- 1 TASS II を使用した仙骨部褥瘡の1例 5分  
医療法人薫風会 けやまクリニック 形成外科  
○毛山 剛
- 2 褥瘡手術においてSSIによる創離開を予防する工夫 5分  
徳島大学病院 形成外科・美容外科  
○西岡真理子、山下雄太郎、水口 誠人、峯田 一秀、安倍 吉郎、橋本 一郎
- 3 A病院集中治療室における経鼻挿管下での気管チューブの固定方法の検討 5分  
1) 鳥取大学医学部附属病院 病棟4階A  
2) 鳥取大学医学部附属病院 看護部  
○林 航平<sup>1)</sup>、庄川久美子<sup>1)</sup>、藤井 香織<sup>2)</sup>
- 4 YOLOを用いて褥瘡のサイズとポケットを自動評価するAIモデルの構築 5分  
1) 鳥取大学 形成外科  
2) 鳥取赤十字病院 形成外科  
3) フォーカスシステムズ株式会社  
○生田 健人<sup>1)</sup>、陶山 淑子<sup>1)</sup>、福岡 晃平<sup>2)</sup>、金山 晴香<sup>1)</sup>、大賀 雅琴<sup>1)</sup>、小西 守<sup>3)</sup>、  
西川 博之<sup>3)</sup>、八木 俊路朗<sup>1)</sup>

5 訪問看護師たちとの思いの共有と協働  
～同行訪問事業からみえたもの～ 5分  
松江赤十字病院 看護部  
○石飛 仁美

6 褥瘡治療における病診連携 5分  
1) 松江赤十字病院 形成外科  
2) 鹿島病院  
○池野屋慎太郎<sup>1)</sup>、大石 正雄<sup>1)</sup>、横木阿沙子<sup>1)</sup>、桑原 郁<sup>1)</sup>、渡邊 理央<sup>1)</sup>、永瀬 久仁<sup>2)</sup>

7 当科における褥瘡の手術治療に対する検討 5分  
川崎医科大学形成外科学  
○高須 未織、鈴木 良典、福永 豊、大杉 育子、戎谷 昭吾、山下 修二

---

ランチョンセミナー 11:40～12:30 (共催：ソルベントム合同会社)

**NPWT適応の“待機期間”をなくし、治療の短期化を実現**

座長：青木 久尚 倉敷中央病院 形成外科

**NPWTを“待たない”褥瘡治療 —早く始めて早く治す—**

演者：木村 知己 三豊総合病院 形成外科

**褥瘡治療における皮膚・排泄ケア特定認定看護師による  
陰圧 閉鎖療法の臨床判断と実践**

演者：平良 亮介 水島協同病院 皮膚・排泄ケア特定認定看護師

総会 12:40～12:55

---

教育講演 13:00～14:00

**みんなで学ぶDESIGNR<sup>®</sup> 2020 ～正しい褥瘡評価のために～**

演者：貝川 恵子 川崎医科大学附属病院

パネリスト：吉田 松子 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
藤原 昌子 岡山済生会総合病院  
太田 和恵 岡山ろうさい病院  
石橋 直大 川崎医科大学総合医療センター

座長：赤松 順 倉敷第一病院 形成外科  
貝川 恵子 川崎医科大学附属病院

**現場が迷わないマットレス運用を目指して  
—病棟特性に応じた再編成と1年後評価—**

演者：大山ひとみ 広島大学病院 看護部

座長：貝川 恵子 川崎医科大学附属病院

**一般演題2 15:20～16:20**

座長：木村 知己 三豊総合病院 形成外科

吉田 松子 倉敷中央病院 皮膚・排泄ケア特定認定看護師

**8 A病棟の褥瘡発生低減に向けた関わり 5分**

- 1) 社会医療法人石川記念会H I T O病院 看護部
- 2) 社会医療法人石川記念会H I T O病院 形成外科
- 3) 社会医療法人石川記念会H I T O病院 リハビリテーション部

○吉田 匠<sup>1,2,3</sup>、吉川 光<sup>1</sup>、米田 武史<sup>2</sup>、村上 雅之<sup>3</sup>

**9 鼠径部褥瘡を契機とした腹臥位手術体位の検証と改善策 5分**

- 1) 独立行政法人国立病院機構 福山医療センター 形成外科
- 2) 独立行政法人国立病院機構 福山医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師

○河田真由美<sup>1</sup>、三河内 明<sup>1</sup>、濱田 裕江<sup>2</sup>

**10 仙骨部褥瘡感染より敗血症に至った症例を通して  
—高齢者ケアミックス医療での取り組み— 5分**

- 1) 倉敷第一病院 形成外科
- 2) 倉敷第一病院 内科
- 3) 倉敷第一病院 看護部
- 4) 倉敷第一病院 栄養課
- 5) 倉敷第一病院 薬剤課
- 6) 倉敷第一病院 リハビリテーション課

○赤松 順<sup>1</sup>、堅田 洋佑<sup>2</sup>、小倉 彩音<sup>3</sup>、横山 直美<sup>4</sup>、木原 博美<sup>4</sup>、藤原 美雅<sup>5</sup>、  
渡邊 稚子<sup>5</sup>、田中 俊道<sup>6</sup>

**11 多職種連携による褥瘡治療の質向上—WOC看護師との協働を中心に— 5分**

- 1) 三豊総合病院 形成外科
- 2) 三豊総合病院 看護部

○木村 知己<sup>1</sup>、政田 美喜<sup>2</sup>、田中 萌実<sup>1</sup>、太田 茂男<sup>1</sup>)

- 12 多職種連携による褥瘡治療の質向上—WOCナースの役割と実践— 5分  
1) 三豊総合病院 看護部  
2) 三豊総合病院 形成外科  
○政田 美喜<sup>1)</sup>、木村 知己<sup>2)</sup>、田中 萌実<sup>2)</sup>、武田紗代子<sup>1)</sup>、太田 茂男<sup>2)</sup>

- 13 多発褥瘡管理を通して見えた特定看護師の役割  
～当院における実践と今後の展望～ 5分  
川崎医科大学附属病院  
○荒木しのぶ、前田 有理、鼠尾 弘恵、久保 美香、小林佳代子

- 14 左大転子部褥瘡治療中に不顕性転子部骨折を生じた一例 5分  
1) 川崎医科大学総合医療センター 形成外科  
2) 川崎医科大学形成外科学  
○藤井 風香<sup>1)</sup>、徳岡晋太郎<sup>1)</sup>、安田 ひな<sup>1)</sup>、森中 彩香<sup>1)</sup>、新井 理恵<sup>1)</sup>、山下 修二<sup>2)</sup>

閉会挨拶 16:20～

3月15日(日) ハンズオンセミナー会場 (407会議室)

ハンズオンセミナー 10:30～11:30

(共催：コンバテックジャパン株式会社)

**プロアクティブWound Hygiene (創傷衛生) で、創が変わる?!  
WHの「洗浄」「被覆」のコツを知り、実践してみよう!**

講師：宮崎 啓子 コンバテックジャパン (株) 皮膚・排泄ケア認定看護師  
辰島 美和 コンバテックジャパン (株) 皮膚・排泄ケア特定認定看護師